

ニュース + 1

中二 Japanese History

——地震は、何を変えたのか。

【ドイツ】

メルケル政権が、同国内に 17 基ある原子力発電所を 2022 年までにすべて閉鎖し、風力などの再生可能エネルギーを中心とした電力への転換を目指す政策を閣議決定した。計画によると、17 基のうち、現在運転を一時停止している 8 基は再開を認めずそのまま閉鎖。うち 1 基は電力供給が切迫した場合の「予備機」として 13 年までに温存。残る 9 基は段階的に閉鎖する。

【イタリア】

原子力発電所の再開の是正を問うイタリアの国民投票が成立した。原発反対派が 9 割を超えて圧勝し、新規の建設や再稼働が凍結される見通し。

【スイス】

2034 年までにすべての原発を停止することを決定。国内にある 5 基の原発について、運転開始から 50 年経ったものから順に停止させる。

【中国】

新たな建設計画中の承認を凍結する決定をした。

【韓国】

国内の原子炉 21 基すべてに対して検査

し、検査により問題が見つければ、該当の原子炉は安全が確認できるまで停止する。

【イスラエル】

原子力発電所の建設中止を決定した。

【アメリカ】

原発保有数世界一位のアメリカは、1979 年のスリーマイル島原発の事故以来原発の建設が中止されたままだったが、「原発は総合的なエネルギー計画の一環だ」という見方を捨てていない。

【フランス】

原発保有数世界二位のフランスは、国内の電力の 7 割以上を原子力に頼っている。原発を利用する方針を変えていない。

最後に一言

——原発に頼らない社

会を目指すことを被爆地日

本からのメッセージとして

発信することが大切。